



平成 29 年 6 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号：6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 29 年 5 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 5 月度の月次受注残高を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高

(百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	620	72.2%	28.7%	242.3%
F P D 分野	214	24.9%	1.4%	23.6%
その他分野	24	2.9%	216.6%	91.2%
合計	859	100.0%	22.6%	133.9%

#### 2. 月次受注残高の推移

(百万円未満切捨て)

区分	H28.6月	7月	8月	9月	10月	11月
半導体分野	167	194	223	276	266	292
F P D 分野	140	126	117	104	119	144
その他分野	8	7	14	14	7	6
合計	316	328	355	395	393	443

区分	12月	H29.1月	2月	3月	4月	5月
半導体分野	320	330	353	450	482	620
F P D 分野	155	155	158	173	211	214
その他分野	6	6	7	6	7	24
合計	481	492	518	629	701	859

### 3. 月次受注残高の概況

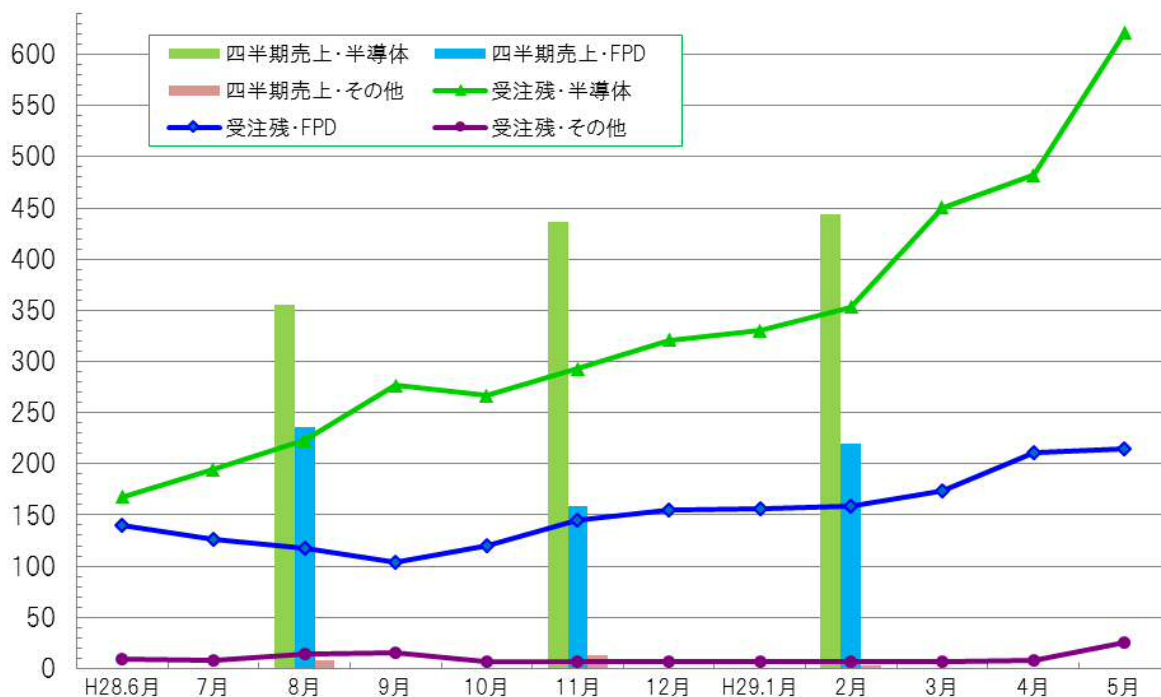
平成 29 年 5 月末の受注残高は、半導体分野においては、出荷検収が高水準に推移したうえで、受注も大幅に拡大したことから、対前月増減率は 28.7%増、対前年同月増減率では 242.3%増の 620 百万円となりました。FPD 分野においても、出荷検収と受注は高水準に推移し、対前月増減率は 1.4%増、対前年同月増減率では 23.6%増の 214 百万円となりました。その他分野においては、スマートフォン等の各種携帯端末に関連する受注があり、対前月増減率は 216.6%増、対前年同月増減率では 91.2%増の 24 百万円となりました。これらの結果、平成 29 年 5 月末の受注残高は、対前月増減率 22.6%増、対前年同月増減率 133.9%増の 859 百万円となりました。

今後の見通しは、半導体分野では、市場環境が好調を維持するなかで、先月お伝えしました生産能力の拡大に合わせ、しばらくは高水準な受注が続く見通しです。また、半導体製造装置のなかでも、特にエッチング装置・CVD 装置・ALD 装置については 3D NAND 生産に対応する構造的な変化を主因として、中長期的にも市場拡大が見込まれており、これに対応していく継続的な設備投資を検討中です。FPD 分野では、特に第 10.5 世代大型パネル向けの需要が拡大する見通しです。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)

(百万円)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。